

基本情報

指標番号

2141

名称

全入院患者に対する薬剤総合評価調整加算の算定割合

分母

解析期間に入退院した症例数（2016年度以降の入院 一般病棟以外も含む）

分子

分母のうち薬剤総合評価調整加算の算定された症例数

指標群

マネジメント

意義

マネジメント

年度

2016,2018,2020,2022

必要データセット

DPC 様式 1,F ファイル

指標の定義算出方法

分母の定義

1. 解析期間に入退院した症例数（2016年度以降の入院 一般病棟以外も含む）

分子の定義

1. 分母のうち薬剤総合評価調整加算の算定された症例数

レセ電コード	診療行為名	2010	2012	2014	2016	2018	2020	2022
190194210	薬剤総合評価調整加算				○	○	○	○

その他

薬剤一覧の出力

いいえ

リスク調整因子の条件

指標の算出方法

分子÷分母

指標の単位

パーセント

結果提示時の並び順

降順

測定上の限界・解釈上の注意

1. 分母、分子および指標値に様々な意味が混在し、各数値の大小はそのままで医療の質の指標とはならない

参考資料

参考値

参考資料

1. 「薬剤総合評価調整加算」（退院時に1回）：「入院前に6種類以上の内服薬」（頓用薬および服用開始から4週間以内の薬は除外）が処方されている患者について、「退院時に2種類以上」減薬した場合に、退院時に加算。精神病床に入院中の患者については、入院直前、または退院1年前のいずれか遅い時点で、「抗精神病薬を4種類以上内服」していた場合に、退院までの間に2種類以上減薬した場合が対象。